

衆議院議員

おおつき 紅葉

ここからはじまる

-ここちゃんと THE MICETEETH



←公式HPはこちら

ポスター掲示のお願い

ご自宅、ガレージ、畑などポスターをご掲示いただける方が
いらっしゃいましたら、すぐに何わせていただきます。

立憲民主党北海道第4区総支部 おおつき紅葉事務所

《地元》〒047-0024 小樽市花園2-6-7 プラムビル5F

電話 0134-61-7366 FAX 0134-33-7345

《国会》〒100-8982 東京都千代田区永田町2-2-1

衆議院第一議員会館820号室

電話 03-3508-7493 FAX03-3508-3320

号外 VOL.5

【3月号】

2022.03.01

北海道4区

(後志 小樽市 札幌市手稲区・西区一部)

NHK・Eテレで放送されている「シャキーン！」が大好きです。
「いつもとは違うモノの見方」や「柔軟な発想力」を楽し
みながら身につけるというコンセプトのもと、我が家の
「体の目覚め」と「心の目覚め」を毎朝促してくれます。

ここで放送された『ここからはじまる』という曲がまさに
自分自身の今の心境にぴったりで、今日もみんな、それ
ぞれに新しいスタートを切る。そうするといつもの風景が
違って、輝いて見えてくる、というもの。地元を回ると、
当たり前前に幼少期を過ごしたふるさとの各地がいかに魅力
的であるかを感じます。私の政治家としての人生もここから
始まります。3月に新しいことを始めようとするみなさんの
挑戦を応援できるよう、私自身も精一杯汗をかきたいと
思います。



《立憲民主編集部》

〒102-0093

東京都千代田区平河町2-12-4 よとビル3F

電話 03-6911-2301

FAX 03-6911-2302

golken@cdp-japan.net

http://cdp-japan.jp/

令和4年度 予算案通過

2月22日、国会では過去最大規模の107.5兆円の令和4年度予算が衆議院で可決しました。

国債発行規模は、はじめて60兆円を超えました。今年末には補正予算が組まれ、過去最大であった2021年度予算の142.5兆円(国民一人当たり114万円)を超えるのは確実です。

コロナ禍による経営難や生活苦から抜け出せる予算、国の借金が増えてでも次世代が成長するきっかけとなる予算、リタイヤ世代が安心して生活できる予算であれば賛成しました。しかし、これからの世代、子や孫にツケをまわす予算であるため、「反対」しました。ところで、反対ばかりと言われますが、8割の法案に賛成しています。



人口対策に大規模な改正を! 国会の本会議場で初登壇

地方税の反対討論で初めて本会議で登壇させていただきました。(写真:2月22日撮影)当選からわずか3ヶ月で大舞台に立たせていただき、人口減少社会における地域課題を解決するにはあまりに小規模な改正で、不十分であると指摘いたしました。加えて、地元北海道は大雪に見舞われており、雪害対策や灯油価格への支援のための特別交付税の対応に万全を期していただきたいよう願いました。

これからも地域の声を国会へ届けていき、みなさんと一緒に将来を作っていきます。

国ができる大雪対策の支援

国会では金子恭之総務大臣や斉藤鉄夫国交大臣に対し、除雪費の捻出に苦しむ自治体への支援やJRや高速道路の除雪に対策など、とにかく各所で今年の災害級の大雪対策と燃油高騰に対する措置をお願いし、ついに総務省も特別交付税の算定作業に向けて動き出しました。

水田活用交付金見直しを農水省に要請

令和3年産の主食用米は過去最大規模の作付転換が行われ、令和4年産米も生産削減が求められる見通しです。その中で地域の特色や気候に合った大規模な作付転換が進められるためには、水田活用交付金の確に措置されることが必要ですが、昨年12月、農林水産省は制度の見直し方針を決定し、生産現場では突如の変更が伝えられ、今後の営農や地域農業への影響を懸念する声があがっています。このため、生産現場の声を踏まえ、見直しによる大きな混乱や営農断念がこれ以上生じないよう適切かつ慎重な対応を求め、武部新農林水産副大臣に申し入れました。

S-1 1歳接種 丁寧な説明必要

国は5～11歳へのワクチン接種を今月下旬に開始すると決めました。米ファイザー製で、接種への協力を求める予防接種法の努力義務規定は適用外、つまり「個人の判断」です。保護者の方からは困惑の声を聞きます。我が家の子どもも2人とも5歳以上。情報を持ち合わせている政府には国民の不安を解消する丁寧な説明が求められています。



国会での質疑動画は党Twitterから→

